

四国防災・危機管理プログラムの2019年度募集概要

「四国防災・危機管理プログラム」は、香川大学及び徳島大学の大学院の中に防災・危機管理の専門家養成を目的とした専用の教育プログラム授業科目群(計10科目)を設置し、それらを系統立てて履修することにより、受講生の防災・危機管理の専門能力を高めていこうとするものです。

また、この教育プログラムの企画・運営は、香川大学、徳島大学、香川県及び徳島県が共同設置した「四国防災共同教育センター(事務局:香川大学)」が管理する仕組みを取り入れており、両大学の得意分野を集結するとともに、地域の要望なども取り入れた実践的かつ効果的な教育プログラムになっています。平成25年度から受講生を受け入れており、これまでに128名の修了生に日本特許庁商標登録認証を受けた「災害・危機対応マネージャー®」の資格を授与しています。

教育プログラムは、今年度は次の2つのコースを用意しており、各コースにおいて防災・危機管理に関する実践的能力を身につけることができます。

- ① 行政・企業防災・医療防災・危機管理マネージャー養成コース(香川大学)
 - ② 行政・企業防災・危機管理マネージャー養成コース(徳島大学)
- (学校防災・危機管理マネージャー養成コースの今年度の募集は休止します)

本プログラムの受講生は、香川大学大学院又は徳島大学大学院の科目等履修生として、本科の授業を受けていただくこととなりますが、日常の業務を続けながらも比較的容易に受講できる時間設定となっております。

つきましては、2019年度の募集の出願案内をご一読いただきますと共に、貴下職員へのご周知並びにプログラム受講につきましてご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

受講の出願手続きの受付は、2019年2月1日より行います。

また、受講に伴う費用は、検定料9,800円、入学料28,200円、授業料133,200円(14,800円×9単位)の1年目の経費171,200円が必要となります。2年目の経費は授業料44,400円(14,800円×3単位)が必要となります。